

第2号 平成21年7月15日

編集・発行: 西東京市生活環境部ごみ減量推進課

TEL: 042(438)4043(直通)

FAX: 042(421)5410

西東京市泉町3-12-35 エコプラザ西東京内

西東京市 E C O 羅針盤

エコらしんばん

アンケート結果をお知らせします!!

家庭ごみの戸別収集、プラスチック容器包装類の分別収集、指定収集袋収集(有料化)の3事業を実施してから一年余りが経過しました。ごみ減量推進課では、3事業を実施した効果や課題を把握するために、市内に居住する18歳以上の市民の方を対象に、住民基本台帳から無作為に4,000人を抽出して市民アンケートを実施しましたので調査結果の概要をお知らせします。

調査対象など

- 調査地域 : 西東京市全域
- 調査対象 : 市内に居住する18歳以上の男女個人
- 調査対象者数 : 4,000人
- 抽出方法 : 住民基本台帳からの無作為抽出
- 調査方法 : 郵送配布・郵送回収
- 調査期間 : 調査票の発送 平成21年1月21日
調査票投函期限 平成21年2月6日
集計の対象 平成21年3月23日 到着分
- 回収数・回収率 : 1,893票 (47.3%)

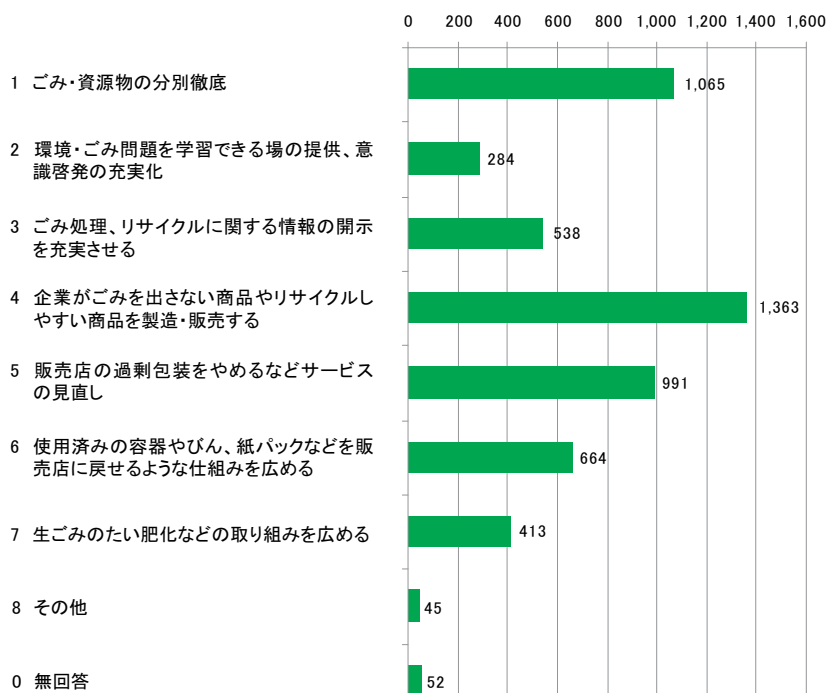
回答いただいた方について

- 性別 : 男性471人 女性1,375人 無回答47人
- 年齢 : 20歳未満 15人 20代 144人 30代 314人
40代 352人 50代 335人 60代 336人
70歳以上 378人 無回答 19人
- 職業 : 自営業 104人 会社員・公務員 418人
会社役員 31人 主婦・主夫 749人
学生 45人 パート・アルバイト 222人
無職 206人 その他 92人 無回答 32人
- 家族の人数 : 1人 204人 2人 599人 3人 472人
4人 419人 5人 135人 6人以上 50人
無回答 19人
- 家族構成 : 単身 209人 夫婦のみ 471人
親子(2世代) 1,020人 親子(3世代) 110人
その他 55人 無回答 31人
- 住居の形態 : 戸別住宅(持家) 1,031人(賃貸) 78人
集合住宅(持家) 296人(賃貸) 423人
社宅・寮 35人 その他 10人 無回答 20人

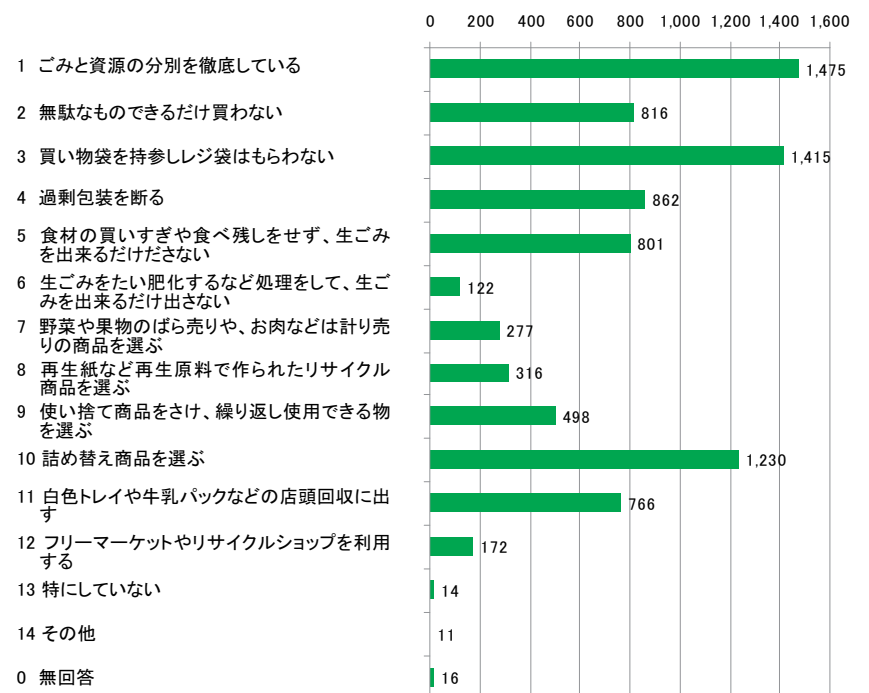
今回の報告については、アンケートから主な質問・回答を掲載しています。

※アンケート調査の詳細な内容、調査結果については、田無庁舎・保谷庁舎1階の情報公開コーナー及び市ホームページでご覧になれます。

問 あなたが、ごみの減量や資源化をするにあたり、重要と思われることは次のうちどれですか。(3つ選択)(回答数=5,415)

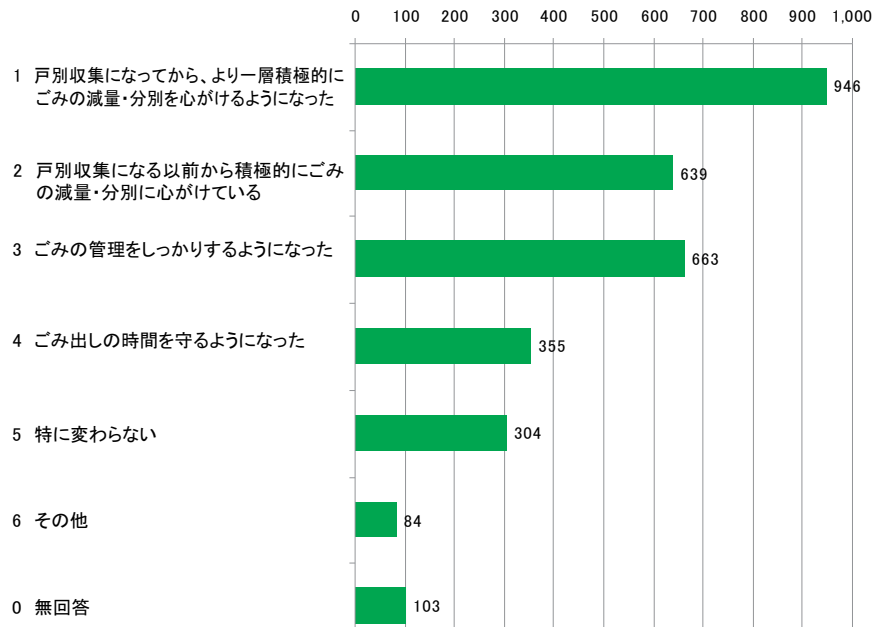


問 あなたは、日ごろからどのようなごみの減量・リサイクル活動に取り組んでいますか。次の中からあてはまるものを選んでください。(複数回答可)(回答数=8,791)

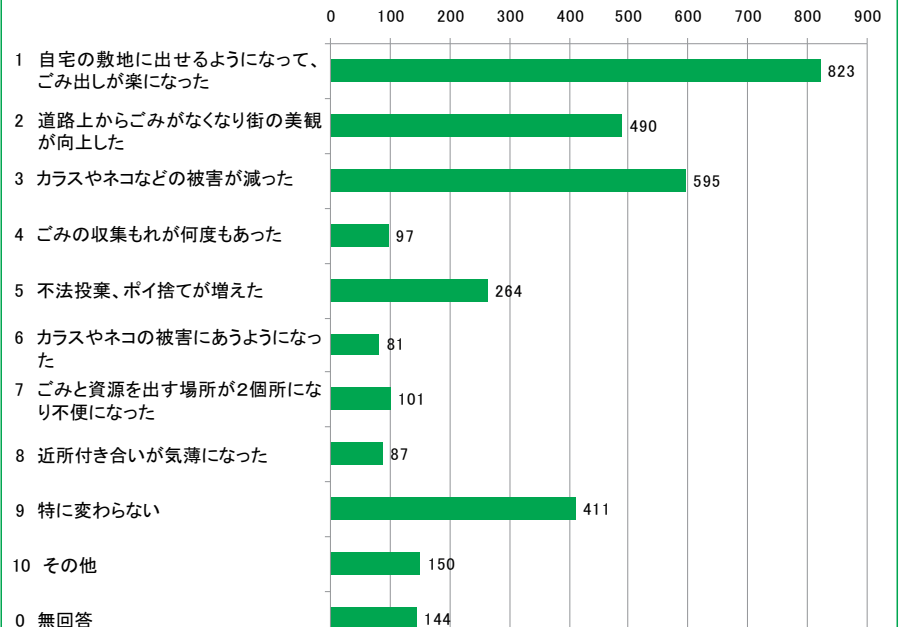


西東京市 E C O 羅針盤

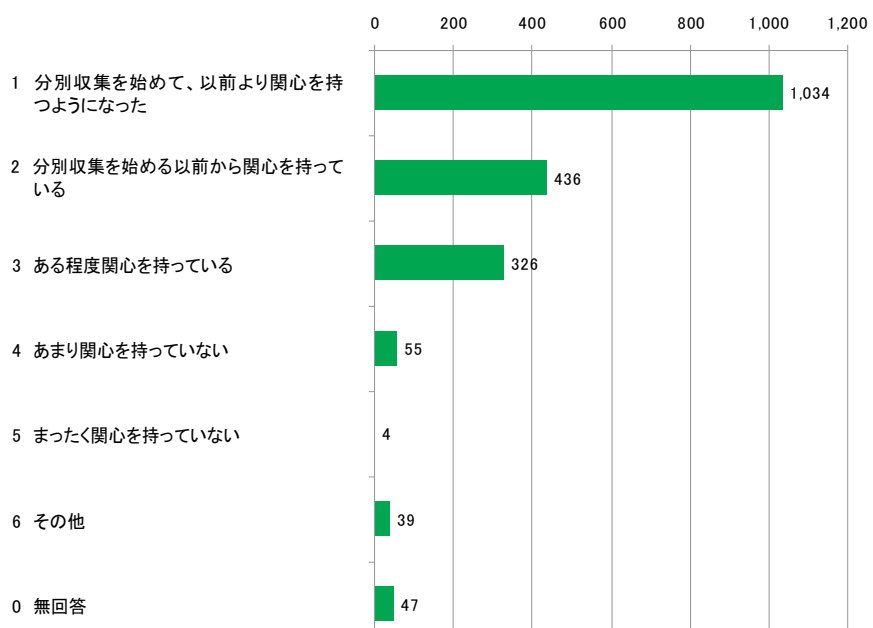
問 戸別収集実施前と比べてごみの出し方に変わりはありますか。
(複数回答可)(回答数=3,094)



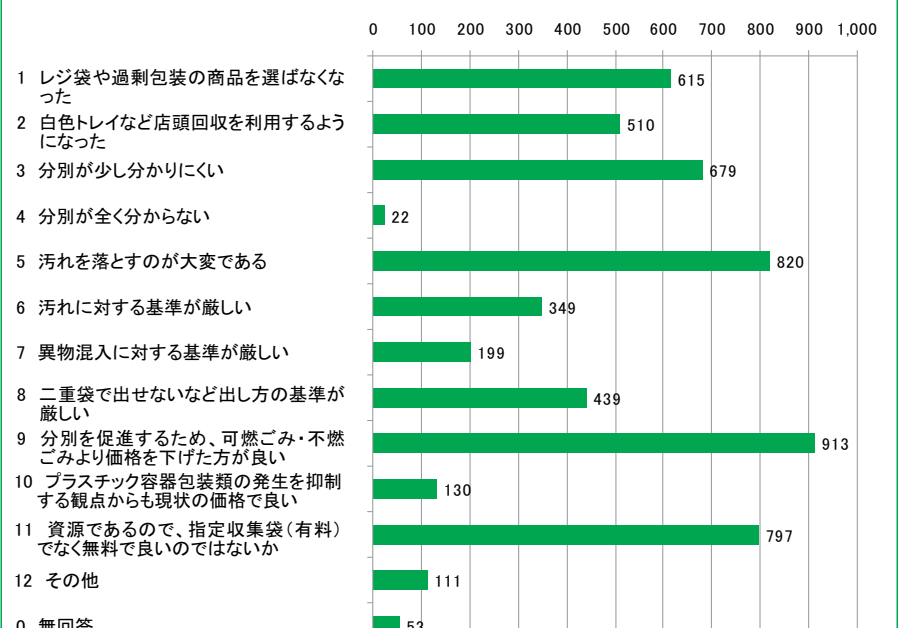
問 戸別収集による効果や影響についてお聞かせください。
(複数回答可)(回答数=3,243)



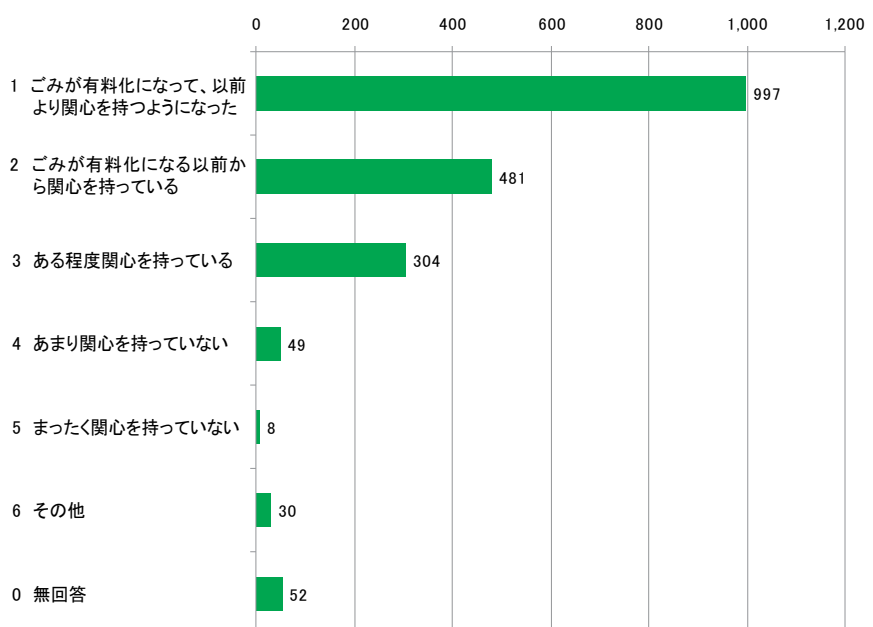
問 プラスチック容器包装類の分別収集を実施しましたが、実施前に比べて、ごみの減量やリサイクルに対する関心は変わりましたか。(回答数=1,941)



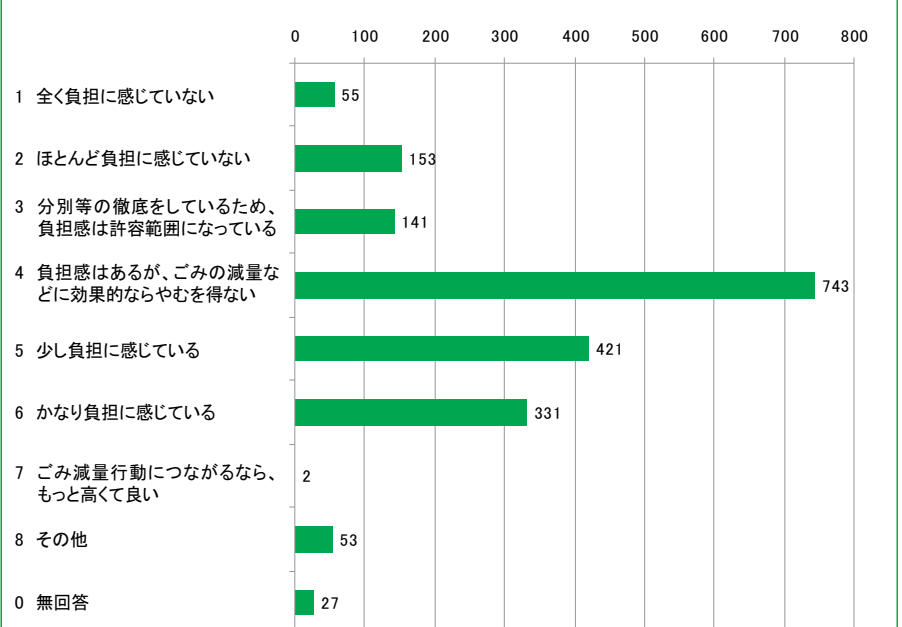
問 プラスチック容器包装類の分別収集について、あなたのお考えをお聞かせください。(複数回答可)(回答数=5,637)



問 家庭ごみの有料化を実施しましたが、実施前に比べて、ごみの減量やリサイクルに対する関心は変わりましたか。(回答数=1,921)



問 あなたは、指定収集袋(ごみ処理経費)の支払いについて負担感を感じていますか。(回答数=1,926)



今回のアンケートにご回答いただきました市民の皆さん、ご協力ありがとうございました。

紙面ですべての項目についてご紹介できませんでしたが、詳細な内容・調査結果については「家庭ごみ3事業実施後の市民アンケート調査結果報告書」として田無・保谷両庁舎1階の情報公開コーナーに設置と西東京市ホームページでダウンロードできます。また、3事業について「西東京市廃棄物減量等推進審議会」を設置して「家庭ごみ3事業(戸別収集・プラスチック容器包装類等の分別収集・有料化)の検証と評価」や「今後のごみ減量対策」を議題として、アンケート結果を参考に審議を行っています。審議会の経過・結果につきましては順次、お知らせする予定です。

ご存知ですか？

◆皆さんが購入している市の指定収集袋（ごみ袋）は、なぜ、市販のごみ袋より高額なのでしょう？

これは、ごみ袋という商品の代金をいただいているのではなく、ごみ処理の手数料を皆さんからいただいているからです。ごみを処理する費用の概ね30%を市民の皆さんに負担していただくということで、手数料を設定しました。

その仕組みが、粗大ごみの処理を頭に浮かべてみると分かりやすいです。処理手数料を事前に払って処理シールを購入し、それを貼って粗大ごみを出す。これがシールではなく、指定収集袋に変わったただけなのです。シールを商品として購入したのであれば、1枚で1,000円や2,000円したら、誰もが高いと思うはず。しかし、それが手数料であると分れば納得いただけるはず。処理手数料を納めた証として、粗大ごみ処理シールや指定収集袋をお渡ししています。

ごみを処理するのに費用がかかると、誰もが「お金をかけたくない。ごみを減らさなくては！」という心理になります。負担感がなくてもだめ、負担感があってもだめ。適度な負担感こそが、ごみの減量効果につながります。処理費用の一部を手数料として負担していただくことで、ごみの発生抑制を促すのが、有料化の仕組みです。

◆プラスチック容器包装類のごみ処理手数料が可燃・不燃ごみと同額にしたのは？

プラスチック容器包装類の手数料を可燃ごみや不燃ごみより下げている自治体もありますが、西東京市では、資源化より先に発生抑制をすることが重要だと考えて、同額に設定しました。安ければ分別が進むかもしれませんが、発生を抑制しないと、プラスチック容器包装類の処理には他の資源物よりも経費がかかります。これを減らさないと、資源化といえども市民の負担として返ってきます。そして、発生抑制することが、無駄に資源を使用しない第一歩でもあります。

回収できる事業者に戻したり、詰め替え用の商品を購入しましょう。

◆西東京市の焼却した「ごみ」が全量エコセメントにリサイクルされているのをご存知でしたか？

西東京市から出た「ごみ」の約90%は東久留米市にある柳泉園組合の清掃工場で焼却しています。焼却後の「焼却残さ」（灰）は選別処理されて日の出町の二ツ塚処分場に運ばれて全量エコセメントにリサイクルされています。

※焼却量およびエコセメント化量

平成20年度	種類（柳泉園搬入）	搬入量	焼却量	焼却率	（※有害ゴミを除く）
ごみ量	可燃・不燃・粗大ごみ、持込ごみ、資源物	39,578 トン	35,755 トン	90.34%	
平成19年度・20年度	19年度焼却残さ搬入量	20年度焼却残さ搬入量	年度増減比較		
エコセメント化量	5,107 トン	4,367 トン	-740 トン		

◆埋め立していないのなら「ごみ減量」は必要ないのでは？

焼却残さは全量エコセメント化していますが、細かく破碎された不燃ごみは平成20年度も多摩地区合計では約4,000トン/年、埋め立てられているのですが、二ツ塚処分場に搬入できる量が毎年決められています。（搬入配分量）

搬入配分量には「焼却残さ」、「不燃ごみ」の2種類があり、搬入している各市の配分量を超過するとペナルティー（超過金）が課せられます。

※平成20年度 西東京市および近隣市の搬入量と貢献量（焼却残さ、不燃ごみ）

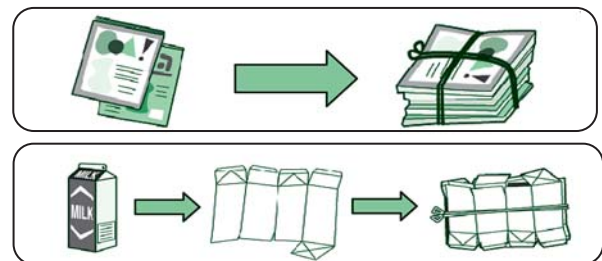
組織団体	焼却残さ配分量	焼却残さ搬入量	貢献量	不燃ごみ配分量	不燃ごみ搬入容量	貢献量
武蔵野市	3,272 トン	3,514 トン	-242 トン	463 m ³	0	463 m ³
小金井市	2,530 トン	1,683 トン	847 トン	357 m ³	374	-17 m ³
清瀬市	1,647 トン	1,685 トン	-38 トン	232 m ³	0	232 m ³
東久留米市	2,567 トン	3,042 トン	-475 トン	362 m ³	0	362 m ³
西東京市	4,256 トン	4,367 トン	-111 トン	601 m³	0	601 m³

※貢献量でマイナス分は超過していることを意味します。

（西東京市からの不燃物は全て資源化又は焼却されているので不燃物の搬入がないので埋立量は0トン）

◆古紙や衣類、容器包装プラスチックの分別・資源化の徹底を！！

平成20年度、西東京市は残念ながら「焼却残さ」が111トン超過してしまいました。超過分を年間・世帯になおしますと1日1世帯あたり約3.5グラムの減量が必要です。可燃ごみの中に古紙や衣類が入っていたりしますが、資源物として分別することや、ごみになるものをなるべく買わない、ということが減量につながっていきますので皆さんのご協力をお願いいたします。



ありがとうございます！！プラスチック製容器包装品質調査Aランク評価でした

平成21年度「プラスチック製容器包装品質調査」が川崎市にある昭和電工株式会社で6月3日に行なわれました。当日、(財)日本容器包装リサイクル協会職員等による調査に、西東京市ごみ減量推進課の職員2名と収集委託業者の西東京市清掃事業協同組合4名が立ち会いました。

調査は、中間処理施設で処理（選別・圧縮・梱包）された「プラスチック製容器包装」（以下、プラ容器）について、「汚れ」や「プラ容器でないものが入っていないか」などを調べられました。今回の結果は、乾電池、カミソリが混入していましたが「汚れがほとんど見られない」、「プラ容器の比率が91.41%」ということで「Aランク」判定を受けました。これはひとえに市民の皆さんのご努力・ご協力によるものであり、感謝いたします。これからも、ぜひ分別にご協力をお願いいたします。



こんなふう
に調査するんだね。

行ってみよう！環境とリサイクルなど学習・活動の場 エコプラザ西東京

TEL: 042-421-8585 FAX: 042-421-8586

開館時間 午前9時～午後9時30分

休館日 第3月曜日(当日が休日の場合は翌日)

夏休み小学生自由研究

夏休みでなくてはできないことにチャレンジしてみよう！楽しんで、学んで、やってみよう！

講座No.	講座名	対象	①日にち②時間 ③場所	内容	定員	持ち物など
1	みんなでチクチク縫ってみよう！	小学4～中学生と保護者	①7月22日(水)・8月26日(水) 2回連続 ②各午前10時～午後1時 ③エコプラザ西東京	パッチワークキルトの小さい作品と参加者全員の共同で1枚の大きな作品を作ります。7月、8月の2回連続講座です。手縫いができる方なら大丈夫！小さな布たちがよみがえります！	25名(除保護者)	木綿の余り布(数種類)・裁縫道具(針・糸・はさみなど)
2	牛乳パックで葉書を作ろう	小学3年生以上	①7月30日(木) ②午後1時30分～4時 ③エコプラザ西東京	家庭で飲んでいる牛乳のパックをリサイクルして葉書を作ります。牛乳パックを溶かし、すいて、乾かすと手作りのハガキができます。世界で1枚だけのマイ葉書を作ってみましょう。(協力:全国牛乳パックの再利用を考える連絡会)	30名	なし
3	イルカのひみつ・クジラのふしぎ	小学生(保護者同伴可)	①8月1日(土) ②午前10時30分～11時30分と午後2時30分～3時30分の2回(WSは、2回行います。) ③エコプラザ西東京	ねん土でイルカを作るワークショップ(WS)や、展示物、ミニゲームを通じてイルカやクジラの生態を知りながら、彼らの住む海の環境について学ぶ講座です。<多摩島嶼子ども体験塾事業> *展示物やミニゲームは、午前10時～午後4時30分まで自由にご参加・ご覧いただけます。	午前午後共に30名	なし
4	ごみ処理施設見学ツアー	小学3～6年生	①8月4日(火) ②午前9時～午後0時30分 ③柳泉園など	家から出るごみを集めて燃やしたり、分別するところを見学して、リサイクルや環境問題について考えて見ましょう。バスで東久留米市の施設に行く見学ツアーです。	40名	集合は、午前9時、保谷庁舎前ロータリー
5	布ぞうりを作ろう	小学4～中学生	①8月5日(水) ②午後1時～5時 ③エコプラザ西東京	不用になったフリース、トレーナー、タオルで布ぞうりを作ります。布ぞうりをおして昔の日本文化とリサイクル、ごみ問題を学びます。	15名	不用な衣類(フリース、タオルなど)、座布団、はさみ、定規(30cm)洗濯ばさみ5個
6	「触って使って驚きの太陽電池」	小学生(保護者同伴可)	①8月6日(木) ②午後1時～3時 ③エコプラザ西東京	話題の太陽電池を使った実験やソーラーカー・電車・ムシキング・トランシーバーなどの太陽電池キットで遊びながら、太陽電池と地球環境についてクイズ形式で楽しく学びます。(協力:京セラ株式会社)	30名	筆記用具
7	石神井川を調べよう	小学4年生以上	①8月9日(日) 小雨決行 ②午前9時～正午 ③石神井川など	石神井川に入ってどのような魚や生き物がいるかを見つけてみましょう。生き物を観察することで自然や環境について学びます。石神井川の歴史、川と人との係わり合い、自然の変化等についても学びます。	20名	ぬれてもいい服、長靴、帽子、タオル、飲み物、ポリ袋
8	ごみのゆくえ・工作教室	小学生	①8月24日(月) ②午後1時～4時 ③エコプラザ西東京	ごみ減量の必要性と分別されたごみの再生、処理を学習します。映像とおはなしのあと、実際分別したもの(ペットボトル、トレーなど)で工作します。	30名	筆記用具、はさみ、定規など

申込み=電話・Fax・Eメールで講座No.・名前・住所・電話番号・年齢・学年(保護者の名前も)を添えてエコプラザ西東京にお申し込みください。7月3日(金曜日)から受付開始していますので定員の場合はご了承ください。(先着順、7/21休館日を除く)
Tel: 421-8585、Fax: 421-8586、Eメール: gomigen@city.nishitokyo.lg.jp
問合せ=エコプラザ西東京
参加費=無料(対象はいずれも西東京市在住、在勤、在学のこと。)

エコプラザ西東京では、上記の講座の他、幼児向け、大人向けのイベント、講座も開いています。市報やホームページなどをご覧ください。

エコプラザ西東京って、どんなところ？

エコプラザ西東京は、環境の保全と循環型社会の形成につながる活動を普及させるとともに、これからの活動を支援し、環境学習の場を提供するための施設として昨年7月にオープンしました。学習コーナーには本・資料などがあり、講座室・多目的スペースでは講座などができます。太陽光発電、屋上緑化、雨水貯留槽、無水式小トイレ、LED照明、エコセメントブロック舗装などの設備がある環境に配慮した施設です。



アクセス

交通

- 西武池袋線保谷駅より徒歩20分。
- 保谷駅より西武バスまたは関東バスで三鷹駅行きまたは吉祥寺駅行き(約10分)乗車、バス停「保谷庁舎」または「荒井竹」下車、徒歩3分。
- 西武新宿線田無駅より保谷駅行きまたは天神山行き(約15分)乗車、「荒井竹」下車、徒歩3分。
- 西武池袋線ひばりヶ丘駅よりはなバス(約10分)乗車、バス停「保谷庁舎」下車、徒歩3分。



リサイクル家具展示

電話 421-4445

お問い合わせお待ちしております!!



午前9時～午後5時
土・日・休日も開いています。

但し休館日(第3月曜日-当日が休日の場合は翌日)は閉まっています。

展示スペースでは、シルバー人材センターが市民からリサイクル家具を無料で引き取り、展示・斡旋を行っています。

